

和歌山縣報

號 外

大正八年三月三十一日

○縣令

○和歌山縣令第一四號

大正五年三月縣令第十二號和歌山縣稅賦課細則中左ノ通改正シ大正八年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

大正八年三月三十一日

和歌山縣知事 池松時和

第一條ヲ左ノ通改ム

第一條 縣稅營業稅雜種稅ヲ納ムヘキ義務アル者ハ納稅義務發生ノ即日左ノ事項ヲ具シ住所地方ノ市長ニ届出ツヘシ 但シ他ノ法令ニ依リ知事、市長又ハ警察官署ニ届出ツルモノ若ハ其ノ許可認可又ハ檢査ヲ受クルモノ及不動産ヲ取得シタルモノニシテ登記済ノモノハ此ノ限ニ在ラス

一住所、氏名、課目、種別、營業ノ場所、物件ノ所在地、船舶ノ船籍港又ハ定繫場

二鑑札ヲ受クヘキモノ(船、自轉車ヲ除ク)ハ生年月日

三商業、工業(職工ヲ除ク)料理屋、飲食店ハ資本金、賣上金、收入金、收益金、報償金、請負金ノ一箇年ノ見積額

海面漁業ハ漁具、漁船、従業人員、

私法人建物ハ土地建物ノ種別坪數並建物賃賃價格

不動産取得ニ在リテハ其ノ所在地、地番、地目、段別、建物、種類坪數、賣買價格若ハ時價倉庫及建物建築ハ建物ノ所在地、地番、構造ノ種類、坪數並地下室及二階以上ノ坪數其ノ他ハ課目課額ニ定メタル課税標準

國籍證書ヲ受有セル船舶ニ在リテハ前項届書ニ其證書寫ヲ添付スヘシ

居住地外ニ營業場ヲ設ケ又ハ建物ヲ建築シ倉庫、物件ヲ所有シ若ハ不動産ヲ取得シタルモノニ在リテハ各別ニ其ノ所在地、船舶ニ在リテハ船舶籍港又ハ定繫場ノ所在地縣内ニ居住セラル木流業従乗人ニ在リテハ便宜ノ地ノ郡市長ニ届出ツヘシ

第一條ノ次ニ左ノ三條ヲ加フ

第一條ノ二 電柱ヲ所有スルモノハ納税義務ノ有無ニ拘ハラス其ノ建設年月日所在地、送電、配電、電話用鐵柱、木柱ノ區別本數ヲ建設地ノ郡市長ニ届出ツヘシ新ニ建設シタルトキ又ハ異動シタルトキ亦同シ

電柱ヲ所有スル會社ハ定時總會ニ於テ利益配當ノ決議ヲ爲シタルトキハ直ニ商法第百九十條ニ掲ケタル書類ヲ郡市長ニ提出スヘシ

第一條ノ三 國稅營業者ニシテ營業税法施行規則第二條第二項ニ依リ申告ヲ爲シタルトキハ第一條ノ届出ヲ要セス

營業税法第二十一條ノ期間内ニ在ル營業者ハ前年度中ニ於ケル營業ニ付收益ナキトキハ其ノ收支計算書ヲ添ヘ四月末日迄ニ郡市長ニ届出ツヘシ

第一條ノ四 賦課規則第三十八條第二十六號ニ該當ノモノハ事實發生ノ都度其ノ事由ヲ具シ第一

條ニ準シ届出同條第二十四號第二十五號ニ該當ノモノハ第一條屆書ニ其ノ旨附記スヘシ

第二條中決定ヲ受ケタル日ノ下「若ハ鑛業法施行細則第三十六條ノ許可決定ノ通知ヲ受ケタル日」ヲ
削リ同條第三號ヲ削除ス

第六條中各「船車」ノ下ニ「自轉車」ヲ加フ

第七條中「二十歳」ヲ「十八歳」ニ改ム

第十條第二號中死亡ノ下ニ「倉庫及」ヲ加ヘ亡失ノ下「廢棄」ヲ削リ「廢毀又ハ取壊」ヲ加ヘ第四號ヲ
削除シ第八號中物件ノ上ニ「倉庫、電柱及」ヲ加フ

第十五條ノ次ニ左ノ一條ヲ加フ

第十五條ノ二 建物ノ坪數算定ハ六尺四方ヲ以テ一坪トシ其ノ端數ハ四捨五入ニテ合位ニ止ム但
シ從來ノ慣行ニ依リ六尺三寸ヲ以テ一間トシ建築シタルモノハ其ノ慣行ニ依ル

第十六條左ノ通改ム

第十六條 河川漁業及牡蠣稅ノ月割計算方法ハ免許又ハ許可漁業ニ在リテハ漁期ノ月數ニ依リ其
ノ他ニ在リテハ漁業取締規則ニ依ル採捕禁止期間ヲ除キタル月數ニ依ル

第二十條第一號中第一條ノ次ニ「第一條ノ二乃至第一條ノ四」ヲ加フ

○和歌山縣令第一五號

大正五年五月縣令第十九號和歌山縣稅徵收細則中左ノ通改正シ大正八年四月一日ヨリ之ヲ施行ス
大正八年三月三十一日

和歌山縣知事 池松時和

第一條中海面遊漁ノ下ニ「河川漁業中免許許可以外ノ」ヲ加ヘ「鮎許可漁業其ノ他鮎漁」トアルヲ「河川許可漁業免許許可以外ノ鮎漁」ト改メ「鮎免許漁業」トアルヲ「河川免許漁業」ト改ム

第五條中市場(年税ヲ除ク)ノ下ニ「遊藝稼人、相撲、行司、俳優、縣内ニ居住セサル木流業」ヲ加フ

○和歌山縣令第一六號

明治三十九年十二月縣令第七十六號家屋所有届出規則中左ノ通改正シ大正八年四月一日ヨリ施行ス

大正八年三月三十一日

和歌山縣知事 池松時和

家屋所有届出規則中改正

第十一條 書式第一號及第二號ヲ左ノ通改ム
(書式)

第一號 家屋所有届

市町番地(表家裏家)

一居宅(二階以上及地下室ヲ除ク)

煉瓦造何々葺

鐵骨造、石造、木造並ニ瓦、スレート板、茅、亞鉛、葦、其ノ他區別
何棟 何坪 何合

一同 (二階以上及地下室)

同上

(同)

上

何棟 何坪 何合

一倉庫

煉瓦造

(鐵骨造、石造、土造、木造ノ區別)

何棟 何坪 何合

(二階以上) (床上ヨリ軒桁迄五尺以上五尺未満ヲ區別) 又ハ地下室アルモノハ其ノ坪數ヲ各別ニ記載スヘシ

一雜建物 (二階以上及地下室ヲ除ク)

煉瓦造何々葺

(居宅ニ同シ)

何棟 何坪 何合

一同 (二階以上及地下室)

同上

(同)

上

何棟 何坪 何合

(製造場、工場種類ノ異ナル毎ニ區別シ記載ヲ要ス)

右所有ノ家屋本月

日現在ニヨリ別紙圖面相添御届候也

大正 年 月 日

住所

所有者

氏

名印

(住所)

(家屋管理人

氏

名印)

市長宛

第二號 家屋 (新築、増築、改築等) 届

市町番地 (表家裏家)

一居室(二階以上及地) 煉瓦造、何々葺

鐵骨造、石造、木造並ニ瓦
スレート、板、茅、亞鉛、
葺其ノ他ノ區別

何棟 何坪 何合

(以下種類ノ異ナル毎ニ書式第一號ニ準シ區別記載スヘシ)

右ハ大正 年 月

日新築

(改築、増築、又ハ構造變更等)
ノ爲坪數増減ニ付現在ニ依リ
ハ付別紙圖面相添御届候也

大正 年 月 日

住所

所有者

氏

名印

市長宛

○訓令

○和歌山縣訓令第五號

郡役所	警察署	警察署	市役所	町役場
役所	署	署	役所	役場

大正五年四月訓令第九號和歌山縣稅取扱手續中左ノ通改正ス

大正八年三月三十一日

和歌山縣知事 池松和時

第二條ノ二 第二項ノ次ニ左ノ一項ヲ加フ

郡市町ハ毎月一回所轄稅務署ニ就キ營業稅法施行規則第二條第二項ニ該當スル國稅營業者ヲ調査シ賦課ノ手續ヲ爲スヘシ

第七條ヲ左ノ通り改ム

戶數割賦課期日後其ノ納稅義務者縣内他市町村ニ轉住シタルトキハ町村長ハ第三號様式ニ依リ其ノ都度所屬郡長ニ報告スヘシ

郡長ニ於テ前項ノ報告ヲ受ケタルトキ其ノ轉住郡内ニ係ルトキハ關係町村長ニ郡外ニ係ルトキハ課稅ニ必要ナル事項ヲ所屬郡長ニ通報スヘシ

第十二條ヲ左ノ通り改ム

市町村長ハ縣稅賦課細則第十條第一號第六號第八號ノ届出アリタルトキハ市ニ在リテハ縣内他郡ニ係ルモノナルトキハ關係郡長ニ通報シ町村ニ在リテハ所屬郡長ニ進達スヘシ

郡長ニ於テ前項ノ届書又ハ通報ヲ受ケタルトキハ其ノ郡内ニ係ルトキハ關係町村長ニ郡外ニ係ルトキハ關係郡市長ニ通報スヘシ

第十三條第一項中「又ハ」ノ下ニ「電柱」ヲ加フ

第十六條中「古物市場」ノ下ニ「雜賣ヲ含ム」ヲ加ヘ「願」ノ下ニ「届」ヲ加フ

第二十條中「船車」ノ下ニ「自轉車」ヲ加フ第二十六條第三號様式中「納稅濟否」トアルヲ「徵稅傳令書

發布濟否」ト改メ第五種札様式中縣稅何々業鑑札ノ裏面ニ「何郡市役所印」トアルヲ「何郡市役所印」ト改ム

同鑑札様式記載例第一項中「期間」トアルヲ「縣内ニ居住セサル木流業者」ト改ム
同第二項中「庭造、瓦、襖、石灰製造、鍛冶、蜜柑箱、桶」ヲ削リ木挽ノ下ニ「松煙、炭燒」ヲ加ヘ「木流業」ノ下ニ「縣内ニ居住セサル木流業者ヲ除ク」トノ括弧書ヲ加フ

○和歌山縣訓令第六號

郡	役	所
市	役	所
町	役	場
村	役	場

大正三年三月三十一日訓令第四號縣稅徵收ニ關シ市町村ニ於テ取扱フヘキ帳簿式及其ノ取扱方ニ關スル件中左ノ通改正ス

大正八年三月三十一日

和歌山縣知事 池松時和

第四様式中三等職工ノ下ニ四等職工五等職工六等職工ヲ加フ

第六様式中「理髮人」トアルヲ「理髮業」ト改メ「男理髮ト女髮結トノ別」トアルヲ「男理髮、女理髮、髯直シノ別」ト改ム

第十様式ニ左ノ備考ヲ加フ

期間ニハ有効期限ノ記入ヲ要セス

第二十三條式ノ二

倉庫

		納稅義務 發生年月日
		所在地
		種類
		坪數
		二階以上及 地下室ノ坪數
		事故
		住所
		氏名

備考 坪數ノ欄ニハ二階以上及地下室ノ坪數ヲ除キタル坪數ヲ記入スヘシ

○和歌山縣訓令第七號

農	縣	同	警	郡	廳
事	立				中
試		分	察	役	
驗	學				一
所	校	署	署	所	般

測候所	水產試驗所	蠶業取締所	同業支所	物產陳列場	原蠶種製造所	農事講習所	縣立圖書館	工業試驗所	輸出綿織物檢査所	穀物檢査所	仙溪學園
-----	-------	-------	------	-------	--------	-------	-------	-------	----------	-------	------

俸給、給料、手當月額七拾五圓未滿ノ者ニ對スル縣費支辨臨時手當支給額割合ヲ本月ニ限リ二割五分ヲ増額ス

但レ現ニ在官又ハ在職セサル者ハ此ノ限ニ在ラス

大正八年三月三十一日

和歌山縣知事 池松時和

和歌山縣報號外

第三種郵便物認可

大正八年三月三十一日

一二

大正八年三月三十一日印刷
大正八年三月三十一日發行

和歌山市四番丁壹番地